

2022年9月期第1四半期 決算説明補足資料

2022年2月14日



BCC株式会社

数値進捗は予算通りに推移、計画達成に向け順調な滑り出し

【IT営業アウトソーシング事業】

- ✓ 派遣及び業務請負の人員116名（前年同期末より3名増）
- ✓ 前期第4四半期採用の25名について、今期第1四半期既に17名を派遣・業務請負で稼働中、更に追加で5名の派遣を予定
- ✓ 今期第1四半期採用の7名についても第1四半期中に既に4名を派遣開始
- ✓ 第2四半期についても上場効果もあり、過去の第2四半期の17名を上回る積極的な採用を予定



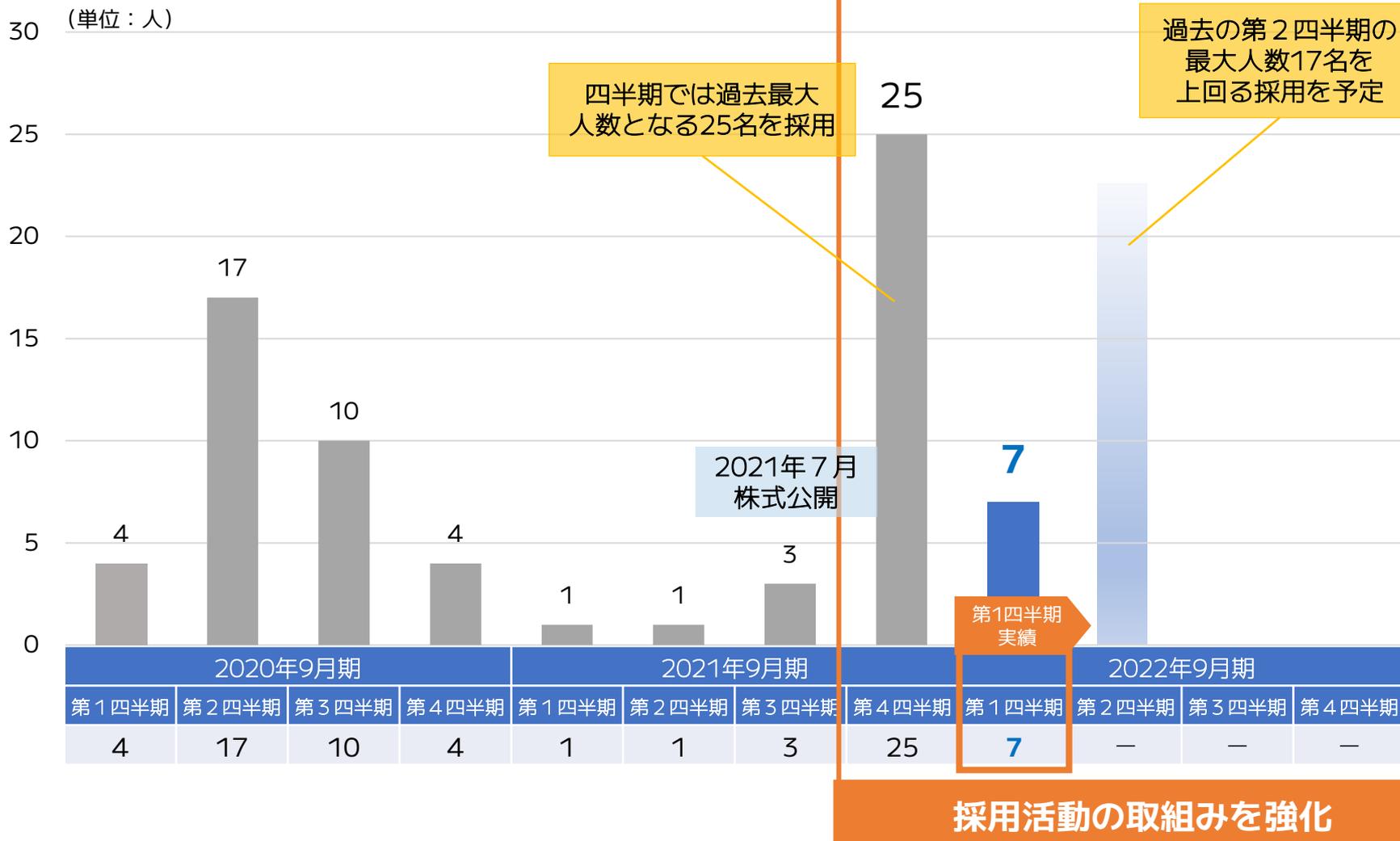
ヘルスケアDXの実現に向けた取り組みを強化中

【ヘルスケアビジネス事業】

- ✓ 内閣府「ムーンショット型研究開発制度」における「アバター共生社会企業コンソーシアム」のヘルスケア分科会に当社代表伊藤一彦が就任
* 2021年12月9日リリースご参照
- ✓ ヘルスケアDXの実現に向けた取り組みとして、ジーワン株式会社とのヘルスケアDX分野における協業を促進、基本合意書締結
* 2022年1月20日リリースご参照



株式公開による知名度向上などを契機に、引き続き積極的な採用に注力



引き続き、売上高・利益ともに高い成長を目指す

(単位：百万円)	2021年9月期	通期予想	
		2022年9月期 (予想)	比較増減 (%)
売上高	1,123	1,299	15.6%
IT営業アウトソーシング事業	977	1,128	15.4%
ヘルスケアビジネス事業	145	170	16.9%
営業利益	130	143	9.8%
経常利益	113	142	25.7%
当期純利益	76	100	31.4%

第1四半期に引き続き、以下の取組みを実施

IT営業アウトソーシングの認知度向上

- ・ IT営業アウトソーシング事業は、第1四半期に続いて第2四半期においても積極的な採用活動を行い、第3四半期以降での派遣業務請負人数の着実な増加を実現
- ・ より一層の啓蒙活動やプロモーションを通じて、認知度を向上し、大手IT企業の顧客を拡大

ヘルスケアDXの推進

- ・ 介護レクリエーションの認知を高めながらシニアプラットフォームを拡充
- ・ ヘルスケア・リビングラボの普及
- ・ DXの推進・データ分析ができる人材の採用・育成

資本業務提携及びM&Aの推進

新たなビジネスモデルの推進を目的に、技術力やサービスを有するベンチャー企業との資本業務提携及びM&Aを推進

シニアプラットフォームを活用し、
大手IT企業とのネットワークを生かし、
ヘルスケアDXを構築します。

年を重ねても住み慣れた場所で
より豊かな生活を送れる社会を実現するために。



本発表において提供される資料ならびに情報は、いわゆる「見通し情報」(forward-looking statements)を含みます。これらは、現在における見込み、予測及びリスクを伴う想定に基づくものであり、実質的にこれらの記述とは異なる結果を招き得る不確実性を含んでおります。

それらのリスクや不確実性には、一般的な業界並びに市場の状況、金利、通貨為替変動といった一般的な国内及びに国際的な経済状況が含まれます。

また、本資料に含まれる当社以外に関する情報は、公開情報等から引用したものであり、かかる情報の正確性、適切性等について当社はこれを保証するものではありません。